

(平成29年)

2017年 9月 13日

めん

天気
はれときどきくもり

文科省
文部科学省は、離島や山間部などに小規模校を公立小学校として運営する機関です。
離れた学校と一緒に学ぶ機会を提供します。

小規模校に遠隔授業

小中学 テレビ会議でつなぐ

遠隔合同授業のイメージ



8月頃から「授業に立つ」へたどりながら、全国で本格導入する針を決めた。



調べてわかったことは

ことば	意味
遠隔	遠くはなれていること。
方針	ものごとを進めていく上で、これから目指していく方向。
実施	実際にすること。
本格的	いよいよの調子や状態にならうようす。



記事を読んで思ったこと、感じたことを書いてみよう。

遠隔授業をすると、人数が2人より、3人以上でやると他の子のいろいろなアイテムアカ見つかり、他の学校との関わり増えているって授業が楽しくなると思うのでいいと思いました。

小規模校と大規模校などつなぐことも考えられているそうなので、私がまだ学生の時そのシステムがついてくれたらいいなと思いました。

インターネットというマイクとスピーカーがついているので相手からの声もはやいきどき、自分の声も伝わりやすいので、遠隔合同授業はとてもいいと思いました。



父

より

お父さんの会社でもテレビ会議を使用していろんなだよ。遠隔先の先生やお友達の顔や見えて、楽しい授業になるね。